

第223回（6月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	1	氏名	神山 正樹		予定時刻	午前10時頃		
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項		質問の要旨					予定答弁者	
1	田井等公園整備事業について	(1)	<p>これまで何度も一般質問で取り上げてきましたが、田井等公園整備事業はどのように進められているのかと、地域やパークゴルフを楽しむ方々から問われています。そこで、当該事業について以下のとおり伺います。</p> <p>ア 現在の進捗状況について</p> <p>イ 供用開始までのスケジュールについて</p>					建設部長
2	里道の管理について	(1)	<p>里道の管理については以前にも質問させていただきました。前定例会で一般質問した里道については、そこを不法に占拠している方は付け替えを考えているとの答弁がありましたが、以下のとおり伺います。</p> <p>ア その後、地域の方々との話合いや現場の確認は行ったのか。</p> <p>イ 区は付け替えの件は聞いていないとのことだが、区や地権者との話合いは行ったのか。</p>					建設部長
3	名護市斎場火葬炉等設備修繕業務について	(1)	<p>「令和7年度名護市斎場火葬炉等設備修繕業務」について、以下のとおり伺います。</p> <p>ア 契約年月日と施行期間について</p> <p>イ 当該業務に係る仕様書及び特別仕様書には金物取替修繕や2号火葬炉耐火材取替と記載されているが、完全に取替えは行われているのか。</p>					環境水道部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	<p>ウ 令和8年3月31日に検収調書が作成され、同日付で委託業務検査合格通知書も作成されているが、適正なのか。</p> <p>エ 仕様書・特別仕様書でうたわれている金物取替修繕や火葬炉耐火材取替については、再使用となっている。市としてその確認は行ったのか。</p> <p>オ 業務契約時には取替えの材料費も含まれていたと思うが、再利用となった場合はその分を差し引いて精算すべきではないか。今までどのような対応をしてきたのか。</p>	

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	2	氏名	島袋 力		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	台風第6号による被害について	(1)	台風第6号による被害について、下記のとおり伺います。 ア インフラ（道路・河川・公園・電気・通信・水道等）の被害状況と復旧の見通しについて イ 被災した個人や事業者への支援、相談体制について			総務部長	
2	名護市庁舎の更新について	(1)	名護市庁舎等更新検討について、現在の進捗状況を伺います。			企画部長	
3	第一学校給食センターの新設に伴う職員等の体制について	(1)	第一学校給食センターの新設に伴う職員体制について、下記のとおり伺います。 ア 職員の配置状況について（旧学校給食センターとの比較） イ 処遇についての変更はあるか。また、人員確保の観点からどのような取組を行ったのか。 ウ 職員の採用に係る通知方法について			教育次長	
4	大型遊具の整備について	(1)	大型遊具の整備（工事）について、下記のとおり伺います。 ア 現在の状況と供用開始時期について イ 供用前の安全点検について ウ 遊具の維持管理体制について エ 利用者の増加に伴う駐車場不足対策について オ 利用ルール等の周知方法について			企画部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 21世紀の森公園における駐車場整備について	<p>(1) 21世紀の森公園における駐車場について、下記のとおり伺います。</p> <p>ア 21世紀の森公園内にある駐車場の収容台数について</p> <p>イ 駐車場の混雑発生時間帯について</p> <p>ウ 駐車場出入口付近における渋滞や歩行者の安全確保対策について</p> <p>エ あけみおテラスにおける駐車場不足問題について</p> <p>オ 今後、公園内駐車場は不足すると考えているか。また、その場合の対策について</p>	<p>ア・イ・ウ・オ 建設部長</p> <p>エ 企画部長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	3	氏名	大城 松健		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 市民の声より	(1)	白銀橋・屋部川における草木の繁茂について前定例会で一般質問したが、その後、その後に県へ取り次いだか。			建設部長		
	(2)	大西トンネル北側交差点にある駐車場からの砂利により歩道（視覚障がい者用の点字ブロック含む）が汚れていることについても前定例会で一般質問したが、市は清掃してくれたのか。また、駐車場の管理者と連絡は取れたのか。			建設部長		
	(3)	大西トンネル内の照明が大分消えているが、管理はどうなっているのか。			建設部長		
	(4)	津嘉山酒造所の前から大通りに抜けるまでの道路は小石が表面化し、年配の方は歩きづらいとのことである。舗装し直してほしいとの要望があるが、その対応について伺う。			建設部長		
2 農業問題について	(1)	市内農家は後継者がいなくて悩んでいるが、市として何らかの対策はしているのか。			農林水産部長		
	(2)	農地の活用はどうなっているのか。			農林水産部長		
	(3)	農家が持続可能な農業により安定した生活ができるよう、市としてどのように取り組んでいるか。			農林水産部長		

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 「あけみおのまち・名護」について	(1) 名護市は文化薫る「あけみおのまち・名護」とうたわれているが、あけみおとは何か。誰がなぜこのタイトルを選んだのか。また、市は市民の文化活動に対して具体的にどのような支援をしているか。	地域経済部長
4 名護市民会館の使用料について	(1) 使用料や減免等について、市の条例はどうなってるか。	地域経済部長
	(2) 一般市民の発表会等における使用料の減免はできないのか。	地域経済部長
	(3) 一般市民のホール使用料の減免が可能になる方法はあるか。	地域経済部長

第223回(6月)定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	4	氏名	岸本 洋平		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	台風第6号の被害状況と対応、今後の対策について	(1)	<p>去る6月1日に沖縄本島に最接近し、猛威を振るった台風第6号の被害状況と復旧への対応、また今後の対策について以下を伺います。</p> <p>ア 家屋や道路の状況、臨時避難場所の開設、備蓄状況について</p> <p>イ 農林水産業への影響と対策について</p> <p>ウ 停電の状況と復旧、今後の対策について</p>				<p>ア 総務部長</p> <p>イ 農林水産部長</p> <p>ウ 総務部長</p>
2	教育行政について	(1)	<p>台風第6号が接近する中、市教育委員会からの小中学校、児童生徒及び保護者への休校通知について、手続や判断はどのように行われましたか。</p>				教育次長
		(2)	<p>近年、児童生徒のインターネットやSNSの過剰な利用が健康に悪影響を及ぼしていますが、その対策を伺います。実際にそれにより不登校になった児童生徒数、またネット上でのいじめや被害の状況、割合について伺います。加えて、被害から子供を守る取組について伺います。</p>				教育次長
		(3)	<p>新学校給食センター「名護第一学校給食センター」における給食の提供数と、食材における地元食材の割合について伺います。</p>				教育次長
3	地域振興と物価高対策について	(1)	<p>観光の振興について、一般社団法人沖縄やんばるDMOとの連携や財政支援について伺います。</p>				地域経済部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 道路行政について	(2) 観光振興と自然の保全や暮らしとの両立をどのように図っていくのか伺います。また、観光の量から質への転換、地域への還元が求められる中、持続可能な観光政策をどのように推進していくのか伺います。	地域経済部長
	(3) 中山地域の方々から地域の水源、河川の保全について要望がありますが、市当局の見解を伺います。	地域経済部長
	(4) 物価高が長期化する中、一時的な給付金や商品券の配布は即効性がある一方、中長期的な地場産業育成と福祉の重層的な政策も必要不可欠です。そこで、今後の取組について伺います。	企画部長 地域経済部長 福祉部長 ※要調整
	(1) 市道志味屋線と国道 449 号が交差する屋部東交差点が渋滞するため、矢印式信号機の設置を要望する声が多くあります。これまで地域からの要請や議員からも質問があり、信号機の時間調整等の対策をしていますが、交通量が多く日中も右折できない状況です。矢印式信号機の設置について、市当局の見解を伺います。	総務部長
	(2) 市道宇座線と柳原線の交差する給油所前の交差点は朝夕の通勤・通学時間には渋滞し、歩行者や自転車で通学する生徒も危険を感じることがあるそうです。公立沖縄北部医療センターや公共施設が増えると一層の混雑が予想されますが、右折帯の整備をはじめ交差点改良について伺います。	建設部長
	(3) あけみお SKY ドームを利用する子供たちが安全に旧国道 449 号を横断できるよう対策を講ずる必要がありますが、市当局の見解を伺います。	総務部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 市民からの意見・要望から	<p>(1) さきの3月定例会でも質問しましたが、名桜大学内のバリアフリー化や生涯学習センタートイレの段差の解消の進捗について伺います。</p> <p>(2) 21世紀の森公園内の有料駐車場について、公園において店舗の専有や有料化することに対して疑問を持った方々から意見を伺っていますが、市当局の見解を伺います。</p> <p>(3) 新一般廃棄物処理施設について、国道からの接道部分に看板を設置してほしいとの要望があります。現在の看板はカーブの途中にあるため直前まで見えないとのことですので、その設置について伺います。</p>	<p>企画部長</p> <p>企画部長</p> <p>環境水道部長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	5	氏名	宮里 尚		予定時刻	午後 11 時頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	本市のこれからの水産業について	(1)	<p>近年、水産業においては燃料油の小売価格の上昇、魚食離れや担い手不足、水産資源の減少など多くの課題がある中で、禁漁期間の設定や漁獲サイズの指定、また密猟防止対策などの資源管理も大事な取組となっています。しかし、水産資源は無限ではないため、今後は本市においても海面養殖や陸上養殖が重要な施策になってくると思います。各漁業協同組合からの要望が基本になるとは思いますが、本市としても地元水産業の将来を考えて養殖事業の導入に向けて取り組んでいく必要があると考えます。そこで、次の点について伺います。</p> <p>ア 市は、今後どのようなビジョン（長期展望）を持って水産業の振興に取り組んでいく予定（計画）か。</p> <p>イ 名護では古来から「ピトゥ漁」が行われ、その発祥・発展の地として発信してきたことから、地域の歴史・文化を刻んだ記念物にとどまらず「ピトゥ漁発祥の地・名護」の石碑の建立などの企画を提案するが、市の見解について</p> <p>ウ 市と漁業協同組合（名護、羽地）においては、現状の課題への共通認識を図る取組や課題解決に向けた話合いはどのように行っているか。</p> <p>エ 燃料や資材等の高騰に対する支援の在り方など、市の考えについて</p>				農林水産部長
2	中層型浮き魚礁（パヤオ）の効果について	(1)	令和6年3月に中層型浮き魚礁を汀間漁港沖合に敷設していますが、その後の効果について伺います。				農林水産部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 苗圃施設について	<p>(1) 許田にある苗圃施設では、森林整備に必要な苗を中心に市民向けに販売する苗を生産していますが、次の点について伺います。</p> <p>ア 当該施設は林業構造改善事業を活用して整備されているが、整備目的や整備年度について</p> <p>イ 現在、施設には何人の職員が配置されているのか。また、出退勤、勤務中の状況確認、業務の進捗状況、熱中症対策などに係る管理・指導はどのように行っているのか。</p> <p>ウ 苗圃で生産する苗をどのように確保しているのか。また、生産目標本数や樹種はどのように設定しているのか。</p> <p>エ どのような苗を生産・販売しているのか（過去5年間の事業用・市民向けの苗の販売実績について資料提供願います）。</p> <p>オ 市民向けの苗を販売していることをどのように周知しているのか。また、どのように購入したらよいか。</p>	農林水産部長
4 森林環境譲与税について	<p>(1) 第221回12月定例会において森林環境譲与税事業計画があるとの答弁がありましたが、次の点について伺います。</p> <p>ア 当該計画は、何年間の計画か（計画書一式を提出願います）。</p> <p>イ 名護岳創造の森公園の遊歩道について、過去にも一般質問で転落防止柵や階段の修繕、頂上への看板設置について取り上げ、トラロープや土のうで対応していただいた経緯がある。その際の措置はあくまで一時的なものであり、将来的には森林環境譲与税を利用しての再整備もできるということであった。しかし、老朽化により腐食しているあずま屋や転落防止柵、階段、橋などの現在の状況からすると修繕では対応が厳しいと思われるが、今後どのように対応する予定か。</p>	農林水産部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 本市の上下水道施設について	(1) 昨年11月24日、大宜味村で沖縄県企業局の導水管が老朽化により破損し、本島中部7市町の約19万戸及び工業用水供給地域の全域で断水が発生しました。この断水は住民の日常生活に支障が出ただけでなく、民間企業の営業にも影響を及ぼす大変重大なものであったと思います。本市も浄水場等の水道施設を多く有していますが、それらの老朽度や耐震化の対策はどのような状況なのか伺います。	環境水道部長
6 医療福祉行政について	(1) 高齢者の健康を守る帯状疱疹ワクチン接種に係る本市の支援について伺います。	市民部長
7 福祉行政について	(1) 第11次あけみお福祉プランの策定について、次の点を伺います。 ア 第10次あけみお福祉プランから変更となった点はあるか。 イ 令和7年度に実施した調査の概要と結果について	福祉部長
	(2) 補聴器購入支援事業の検討状況について、次の点を伺います。 ア 当該事業の内容と対象者について イ 今年度の募集予定数と募集時期について	福祉部長

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	6	氏名	比嘉 宏正		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	スクールロイヤー制度について	(1)	本市においてスクールロイヤー制度は導入されているのか伺います。				教育次長
		(2)	いじめや保護者対応等の学校現場の法的課題に対しては外部専門家による支援体制の強化が必要だと考えますが、本市の見解を伺います。				教育次長
2	児童生徒のスポーツ・文化大会への派遣費補助について	(1)	現在、全国大会等への派遣の際には一定の補助制度が設けられていますが、沖縄県は地理的条件から渡航費が高額となり、保護者の経済的負担は依然として大きい状況にあります。特に、兄弟姉妹が複数同時に大会へ出場する場合は負担が倍増し、参加を断念せざるを得ない状況が生じることも懸念されます。そこで、以下について伺います。 ア 現在の県外等への派遣に対する補助金交付額の割合について イ 兄弟姉妹で大会に出場する場合の支援制度の有無について ウ 兄弟姉妹における2人目以降の派遣に対し、補助の拡充（無償化や段階的軽減）を検討できないか。				教育次長
3	入札ランクの金額帯見直しについて（物価高騰対策）	(1)	本市における建設工事のA・B・Cランクの区分基準及びそれぞれの発注金額帯について伺います。				総務部長
		(2)	近年の資材価格や人件費等の高騰により建設工事の実勢価格が上昇していますが、現行のランク別発注金額は実態に合っていると認識しているのか伺います。				総務部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 建設業等における熱中症対策の進捗について	<p>(3) 他自治体では物価変動を踏まえた見直しも行われていますが、本市においてランク別発注金額の見直しをする考えはあるか伺います。</p> <p>(1) 過去の定例会において、本市発注の土木工事における熱中症対策については令和8年度から試行導入するとの答弁がありました。これを踏まえ、以下について伺います。 ア 令和8年度からの試行導入に係る現在の進捗状況について（対象となる工事で既に運用は開始されているのか。） イ 試行導入に当たり、現場管理費の補正内容（対象経費・算定方法・適用条件等）はどのように整理されているのか。 ウ 特記仕様書への明記について、どのような形で記載しているのか。また、全ての対象工事で統一的に運用されているか。</p>	<p>総務部長</p> <p>総務部長</p>
5 公民館へのクーラー（空調設備）の設置について	<p>(1) 近年、夏場の猛暑が続く中、地域の公民館は自治会活動や高齢者の集まり、子ども会活動、災害時の避難場所など、多くの市民が利用する大切な施設となっています。しかし、市内の公民館の中には空調設備が整っていない施設もあり、特に夏場は室内環境が厳しく、活動に支障を来しているとの声が地域から寄せられています。また、熱中症対策の観点からも地域の拠点施設である公民館の環境整備は重要であると考えます。そこで、以下について伺います。 ア 市内の公民館におけるクーラー（空調設備）の設置状況について イ クーラー未設置の公民館に対する今後の設置計画や支援制度はあるか。 ウ 持続的な地域活動の支援の観点から、地域からの設置要望に対してぜひ市独自の支援制度を設けていただきたいが、可能か。</p>	<p>地域経済部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
6 西屋部川沿いの管理用道路整備について	(1) 西屋部川沿いの管理用道路においては一部で舗装整備がされていますが、未整備区間では雑草・雑木の繁茂により通行に支障を来している状況です。また、隣接住宅への草木の越境や害虫の発生など、生活環境への影響も懸念されています。そこで、草刈りや雑木の伐採などの維持管理と未舗装区間も含めた道路整備を進める考えはないか伺います。	建設部長
7 市道・歩道・公園における雑草対策について	(1) 市内の植樹帯や植樹ます、道路沿いでは雑草が繁茂し、自転車道や歩道における通行に支障を来すなど、安全面や景観面で大きな課題となっています。特に自転車道を塞ぐ雑草は、利用者に逆走や歩道通行を余儀なくさせるなどの交通安全上の危険性を高めています。また、観光客の増加やSNS等の普及により地域全体の景観向上も重要となっています。雑草の繁茂は視認性の低下や景観にも影響を及ぼすことから、安全で美しいまちづくりのために継続的かつ効果的な対策が必要であると考えます。私は、これまでの一般質問でも「市道・歩道・公園における除草作業について」取り上げてきましたが、依然として課題が見受けられることから、以下について改めて伺います。 ア 除草後に短期間で雑草が再繁殖している現状について、市としてどのように認識しているのか。 イ 毎年繰り返される除草作業は人件費や維持管理費の負担も大きいと考えるが、コスト削減と維持管理の効率化についてはどのように取り組んでいるのか。 ウ 自転車道や通学路などの路線については重点的に対策を講ずるべきだと思うが、防草対策としては雑草繁殖抑制覆土などの雑草の発生自体を抑える新たな資材や工法がある。それら新工法の導入について検討したことはあるか。	建設部長

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	7	氏名	嘉数 剛		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	市民の声より	(1)	名護中心市街地再開発事業、名護市総合交通ターミナル整備事業、まちなかウォークラブル推進事業の進捗についてお伺いいたします。			建設部参事	
		(2)	東江の旧博物館横の道路（市道名護12号線）について、完成はいつ頃になりますか。			建設部長	
		(3)	あけみおてらすが今年4月に一部オープンし、県内外から多くの方が訪れるなど、大きな注目を集めています。そこで、以下についてお伺いいたします。 ア 現在の施設整備の進捗状況と、今後予定されている整備内容や全面オープンに向けたスケジュールについて イ 21世紀の森公園の大型遊具についても市民から完成を心待ちにしているとの声が多く寄せられていますが、現在の整備状況と供用開始時期について			企画部長	
2	台風第6号への対応について	(1)	6月1日と2日、台風第6号が数年ぶりに沖縄本島を直撃しました。今回、倒木による被害や長時間の停電が多かったと感じています。街路樹の枝葉の繁茂が停電の一因と考え、日頃の対策が重要だと思います。そこで、以下についてお伺いいたします。 ア 街路樹などの繁茂による停電への対策として木々の剪定や伐採が必要だと思いますが、停電を防ぐための国や県、沖縄電力等との包括的な連携について			ア 建設部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 生活保護について	<p>イ 長期間の停電は、特に高齢者や店舗等を持つ方にはきついものです。停電対策として、過去の一般質問において多くの議員から風力や太陽光での発電、蓄電池等の提案があったと思います。改めて停電ゼロ地域モデルなどを検討すべきだと思いますが、市当局の考えについて</p> <p>(1) 生活保護受給後において、生活保護受給者が不動産等の相続権を有する場合、未相続の不動産等を自己の財産として活用したり活用することを公言していたりする場合、また既に不動産等を相続している場合、生活保護制度上ではどのように資産確認や調査が行われ、受給継続の判断がなされるのかお伺いいたします。</p>	<p>イ 総務部長</p> <p>福祉部長</p>
4 名護市庁舎の更新について	<p>(1) 名護市庁舎については老朽化が進み、外壁などは目に見えて劣化しています。これまでも一般質問において取り上げてきましたが、以前の答弁では庁舎の移転候補地が2案まで絞られているとのことでした。そこで、庁舎移転先の選定について、その後どのような協議・検討が行われていますか。また、現在の進捗状況と今後のスケジュールについてもお伺いいたします。</p>	<p>企画部長</p>
5 ふるさと住民登録制度の活用による関係人口の創出と地域活性化について	<p>(1) 国が進める「ふるさと住民登録制度」についての本市の認識と、本市においても本制度を導入して活用すると仮定した際、その意義をどのように考えるかお伺いいたします。</p> <p>(2) ふるさと住民登録制度は、本市が考える移住定住や二地域居住の施策と空き家対策にどのような効果が期待できるかお伺いいたします。</p>	<p>企画部長</p> <p>企画部長 建設部長 ※要調整</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	8	氏名	吉居 俊平		予定時刻	午前10時頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1 国民健康保険税の負担軽減について	<p>(1) 議会での議論を経ずに専決処分した子ども・子育て支援金納付金制度の新設について、専決処分の報告における議論の中では一貫して「増税ではない」と強調していました。政府の「歳出改革と賃上げによって実質的な社会保険負担軽減の効果を生じさせ、その範囲内で支援金制度を構築することにより、実質的な負担が生じない」という論点を市は踏襲し、崩しませんでした。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>ア 社会保障負担率は変わらないという論点ですが、協会けんぽやほかの健康保険と比較して国民健康保険の社会保障負担率について、各種改正法附則によって定められている計算式とともにどのようなになっているか。(資料提供)</p> <p>イ 社会保障負担率の基礎となる社会保険料負担について、医療費や介護の自己負担分等のこの間に負担増となった部分は含まれるのか。</p> <p>ウ 今回、ほかの後期高齢者医療負担分や介護保険負担分などの賦課方式の4方式とは異なり、3方式を選択した理由について</p> <p>(2) 子供の均等割の減免について、去る3月定例会において国の意向が国保新聞に掲載されたことを答弁されました。しかし、報道された令和9年度までの間の市独自の均等割減免を行うべきだと思いますが、市の見解を伺います。</p>						市民部長
							市民部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
<p>2 ホルムズ海峡周辺の混乱によるナフサの供給不足について</p>	<p>(3) 国費の1兆円規模の公費投入と協会けんぽ水準の所得再分配機能の強化について伺います。協会けんぽ等の国保以外の健康保険制度には基本的に所得割以外の賦課制度はありません。それは国民皆保険制度、ひいては社会保障の考え方の根本に所得再分配機能の発揮という考え方があるからにほかなりません。そこで、世帯や被保険者当たりの賦課制度（均等割・平等割）の受益者負担の原則の在り方について市の考え方を伺います。</p> <p>米国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃は、国連憲章を踏みにじる重大な国際法違反です。米国の無法な「力による支配」は同盟国からも批判され、トランプ政権は孤立を深めています。この軍事行動が引き金となった原油輸送の要衝・ホルムズ海峡の事実上の封鎖は、プラスチックや塗料など広範な資材の原料となる石油製品ナフサの供給混乱という形で日本を直撃し、日本経済と市民生活にとって重大な事態が継続しています。特に物流を島嶼構造に依存している沖縄では、物流費や原材料の高騰に加えてナフサ関連資材や製品の価格の上昇と不足の影響が、建設、医療・福祉、商業、飲食業、運送、農畜水産業などの分野へ広範囲に波及しています。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) ナフサ不足による市行政運営への影響について伺います。 ア 公共工事の発注における入札執行に係る諸兆候について イ 発注済みの公共工事のスライド条項の適用による金額増加について ウ 名護市指定ごみ袋の供給について</p> <p>(2) ナフサ不足における市内企業・地域経済活動への影響について、中小零細業者への聞き取りは行っていますか。行っているのであれば、その内容について伺います。</p>	<p>市民部長</p> <p>ア・イ 総務部長</p> <p>ウ 環境水道部長</p> <p>地域経済部長</p>

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 障がい者・児支援について	<p>(3) 原油高騰や資材不足の影響から、経営と雇用を守るために下記の具体的な対策を行うべきだと思いますが、個別に伺います。</p> <p>ア 原油や原材料の価格高騰によるコストの上昇や借入金利の上昇に苦しむ中小企業・小規模事業者に対する無担保・無利子、かつ事後に業績が回復しない場合の債務減額や免除を含む特別融資制度の創設による資金繰り支援について</p> <p>イ 休業を余儀なくされる中小企業への補助、税・社会保険料の支払い猶予などの緊急支援について</p> <p>ウ 中小企業・小規模事業者が賃上げを実施できるよう、直接支援や負担軽減策を講じることについて</p> <p>エ 特にエネルギー・資材高騰の影響を受ける交通・物流における燃料の調達確保、コスト増に対して必要な支援を行うことについて</p>	地域経済部長
	<p>(1) 重度心身障害者（児）医療費助成の窓口負担無料化について以前も取り上げましたが、市民から窓口負担の無料化を望む声が上がっています。子供の医療費無料化や総合支援法に基づく自立支援医療などには窓口負担はありませんが、重度心身障害者（児）医療費助成はいまだに償還払いを行っています。前回この問題を一般質問で取り上げた際、国・県に働きかけてほしいとの要望をさせていただきましたが、国・県との協議等はどのようなになっているか伺います。</p>	福祉部長
	<p>(2) 市民から介護タクシーが利用しづらいという意見が出されています。「医療機関への受診予約時間に利用できない」、「早々に予約が埋まってしまう」などの意見が大半です。そこで、市内の介護タクシー事業の現状と当該事業への支援の状況及び強化ができないか伺います。</p>	福祉部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 台風第6号の被害状況と浸水対策について	<p>(1) 市内の被害状況について（資料提供）</p> <p>(2) 近年にはない台風の直撃で県内各地において倒木等の報告が上がり、市内においても幸地川沿いの桜の倒木等が起こっています。しかし、植樹された桜の倒木は管理状態に疑問を生じさせるものです。これらの植樹された桜の管理はどうなっているのか伺います。</p> <p>(3) 大東区における浸水対策の全体の進捗状況について</p>	<p>総務部長</p> <p>地域経済部長</p> <p>環境水道部長</p>
5 国の学校給食費の無償化における不足額について	<p>(1) 2026年4月から公立小学校に対する国の学校給食費の無償化が始まり、月額5,200円（年額57,200円）の支援が行われています。そこで、本市における学校給食費の私会計上、児童1人当たりの費用（支出総額を市内対象児童数で除した額）と国の補助額との差はいくらになっているか伺います。</p>	<p>教育次長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	9	氏名	石嶺 康政		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	台風対策について	(1)	去る6月の台風第6号により市内各地で停電が発生し、日常生活に支障を来たしました。停電は、市街地から離れた地域で多く発生しているようです。そこで、市の停電対策について伺います。			総務部長	
		(2)	避難所にある備蓄倉庫の活用状況について伺います。(備蓄倉庫の設置場所と備蓄品一覧の資料提供)			総務部長	
2	教育行政について	(1)	部活動の地域展開によるスポーツの体験格差が懸念されています。そこで、以下について伺います。 ア 部活動運営を地域団体に委ねる地域展開の進捗状況について イ 困窮世帯への支援について			教育次長	
3	農業行政について	(1)	県産菊の出荷が半減しているとの報道がありました。そこで、以下について伺います。 ア 過去10年間の菊生産者数、菊出荷本数について(資料提供) イ 出荷が半減している要因について ウ 今後の菊生産に対する支援及び対策について			農林水産部長	
4	公立沖縄北部医療センターについて	(1)	公立沖縄北部医療センターについて、以下を伺います。 ア 当病院の建設進捗状況について イ 医療従事者(医師、看護師等)の確保について ウ 職員住宅の確保について エ 公共交通バス、コミュニティバスの乗り入れについて			ア・イ・ウ 市民部長 エ 建設部参事	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 行政事務のデジタル化について	<p>5月にデジタル行政先進地の長崎県大村市へ経済建設委員として研修に行きました。テーマは、しあわせ循環コミュニティ事業です。デジタル技術が人に寄り添い「誰もが、いつでも、どこでも」デジタルの恩恵を享受できる、便利で快適な環境をつくっていくため、様々な事業を展開していました。そこで、以下について伺います。</p> <p>(1) ア 市民がパソコンやスマートフォンで享受できるサービスの種類について（サービス一覧の資料提供） イ デジタル難民対策として、各支所や地域公民館でスマホ教室等を実施できないか。</p>	<p>ア 総務部参事 イ 総務部参事</p>
6 公民館照明のLED化への支援について	<p>(1) 蛍光灯の製造・輸出入が2027年末までに原則禁止されます。各公民館の蛍光灯も早急にLED化する必要に迫られていますが、財政的に厳しい区は自前で改修することが困難です。そこで、市でLED化を実施できないか伺います。</p>	<p>地域経済部長</p>
7 市民の声から	<p>(1) 東江区や宮里区の街路樹が大きくなりすぎて植樹帯が損壊したり、歩道が盛り上がっている箇所があるので、対策を講じていただけないかとの意見がありました。そこで、市当局の見解を伺います。</p> <p>(2) 嵐山展望台にあるトイレは、嵐山展望台を訪れる観光客や地域住民がよく利用する場所です。しかし、トイレの表示や塗装が経年劣化により悪化し、ドアが壊れている箇所もあるため利用がためらわれているようです。改修してもらえないかとの声がありますが、市当局の見解を伺います。</p>	<p>建設部長 地域経済部長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	10	氏名	仲尾 ちあき		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	中東情勢悪化の影響について	(1)	<p>中東情勢の悪化により、現在の日本の状況は石油化学産業、物流・製造業などが影響を受けて物価上昇が続いております。特に、食料品費や光熱費、燃料費等の上昇は市民の家計を圧迫しております。また、市民生活はもとより企業経営にも大きな影響を及ぼしております。このような国際情勢悪化の影響を受ける市民生活をどのように支援していくべきか、生活困窮者や事業者等への支援策について、名護市の今後の取組についてお伺いいたします。</p> <p>ア 先日、豊見城市ではナフサ不足に伴う印刷用溶剤の不足により指定ごみ袋が供給停止となりました。今後、本市においても指定ごみ袋の供給への影響が想定されますが、市の対応をお伺いいたします。</p> <p>イ 本市独自の支援策を講ずる考えはあるかお伺いいたします。</p>				ア 環境水道部長 イ 地域経済部長
2	防災・危機管理監の配置について	(1)	<p>災害はいつ発生するか予測できないことから、迅速かつ的確な初動対応を可能とする体制整備が不可欠であります。市民の安全安心を守るためにもこれまでの一般質問で幾度か防災・危機管理監の配置について取り上げておりますが、配置に向けての取組をお伺いいたします。</p>				総務部長
3	名護さくらのまち推進事業について	(1)	<p>令和3年度の「名護さくらのまち推進事業」において、幸地川沿いの寒緋桜133か所の整備が行われました。「さくらのまち」としてこの景観を保つためにも、樹木医による木々の管理が必要と思われまます。そこで、前回の定例会で取り上げました南根腐病対策としても、名護市の今後の取組についてお伺いいたします。</p>				地域経済部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 安全安心なまちづくりについて	<p>(1) 近年、植樹帯や植樹ますに繁茂する雑草が課題となっております。特に路肩や自転車道にまで伸びた雑草は、自転車利用者や歩行者の安全を脅かす要因となっております。道路交通法の改正により交通ルールの遵守が一層求められる中、自転車利用者が雑草によって進路を塞がれることでやむを得ず歩道を通行するケースも見受けられます。また、近年は観光客の増加に伴い地域全体の景観向上への期待も高まっております。安全で快適な通行環境の確保と良好な景観の維持のため、植樹帯や植樹ますの雑草対策について以下のとおり名護市の見解をお伺いいたします。</p> <p>ア 雑草は車両運転者の視認性を低下させるほか、子供たちの姿を見えにくくするなど、交通安全上の大きな課題となっております。これらの課題を解決するためには、地域全体で雑草対策を強化し、安全で美しい環境を整えることが必要です。交通事故の未然の防止の観点からも、その対策についてお伺いいたします。</p> <p>イ 本市においては、今後さらなる観光客の増加が期待されております。また、SNSの普及により観光地の景観や町並みは国内外へ瞬時に発信される時代となっております。そのような中、本市が「また訪れたいまち」として選ばれるためには、清潔で安全な町並みを維持し、良好な景観を形成していくことが重要です。植樹帯や植樹ますの適切な管理を含めた景観向上への取組について、現状と対策をお伺いいたします。</p> <p>ウ 雑草の繁茂を防ぐために防草シートが貼られているのが見受けられますが、通学路などにおいてシートの破損やめくれにより歩行者がつまづくなど、安全面での懸念が生じている箇所があります。そのような中、現在市役所前の花壇や東江中学校前の桜並木、辺野古坂線・羽地大川線の沿道において実証実験が行われている雑草繁殖抑制覆土については、防草対策と安全性の両立が期待できます。今後の導入拡大を望みますが、見解をお伺いいたします。</p>	建設部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 災害時における高齢者等避難について	<p>(1) 先般の台風第6号により災害発生の危険度が高まったことから、市民の生命と安全を守るために高齢者等避難が発令されました。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>ア 高齢者等避難の発令を受け、避難所へ避難された方の人数と避難者の状況、また避難所の受入体制や運営状況についてお伺いいたします。</p> <p>イ 高齢者等避難の発令時における地域包括支援センターとの連携状況と避難行動要支援者への支援体制についてお伺いいたします。</p>	<p>ア 総務部長</p> <p>イ 福祉部長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	11	氏名	福澤 奈美		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	本市における青少年の非行の現状と今後の対策について	(1)	子供たちを取り巻く環境が変化する中、支援を必要とする青少年への対応や健全育成の取組は地域社会における重要な課題です。そこで、本市における青少年の非行や問題行動の現状についてお伺いいたします。また、家庭、学校、地域、警察及び行政が連携した支援体制や健全育成に向けた取組状況と今後の対策についてもお伺いいたします。			地域経済部長	
2	社会福祉協議会の福祉バス事業について	(1)	名護市社会福祉協議会の福祉バスは、平成8年以来、約30年にわたり地域の福祉活動を支えてきました。しかし、車両の老朽化や運営費・維持費の課題により令和7年度をもって事業終了となりました。これまで、各区の福祉推進委員会やミニディサービス、老人クラブ、障がい児関連団体など多くの福祉団体の活動を支え、地域福祉の推進に大きく貢献してきましたが、事業終了により地域の福祉活動への影響が懸念されています。市としてその影響をどのように認識していますか。また、地域の福祉活動の維持・継続に向けた支援策についてお伺いいたします。			福祉部長	
3	第8回世界のウチナンチュ大会について	(1)	世界の沖縄県系人は約42万人いるとされ、5年に1度開催される世界のウチナンチュ大会は世界中のウチナンチュが集い、交流と絆を深める大切な機会となっています。なお、10月30日の「世界のウチナンチュの日」は名護市にゆかりのある方の提案により制定された経緯があります。そこで、来年開催予定の大会に向けて市民が広く参加できる関連イベントの開催や国際交流、文化芸能の継承・発展につながる今後の取組についてお伺いいたします。			企画部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 琉球ゴールデンキングス岸本隆一選手の功績の顕彰とスポーツ栄誉賞の創設について	(1) 岸本隆一選手は名護市出身であり、琉球ゴールデンキングスの中心選手として14年間にわたり活躍し、沖縄のバスケットボール界の発展とともに多くの歴史と感動を築いてこられました。その存在は「ミスターキングス」として多くの県民・ファンに夢と誇りを与えました。今回の退団に際し、「僕自身もまだ道の途中、どこへ行っても、自分がどこで生まれ、どこから来たのかを忘れず前進していきたい」と語られています。この言葉にあるように、名護への誇りを胸に歩み続ける岸本選手の姿は今後も多くの若者に夢と希望を与え続けるものと期待しています。また、これまでに多くの市民からも、功績の顕彰を求める声が寄せられています。そこで、本市としても名護市出身者の偉大な功績を顕彰して後世に伝えるために「スポーツ栄誉賞」の創設について検討いただきたいと考えていますが、市当局の見解をお伺いいたします。	企画部長
5 琉球コットンを通じた地域振興と就労支援の取組について	(1) 名護市数久田にある就労継続支援B型事業所では、沖縄県では珍しい琉球コットン（綿花）の無農薬栽培や製品化に取り組まれています。この取組は、就労の場の創出に加え、福祉、農業、地域産業の振興を兼ね備えた特色あるものであり、琉球コットンは本市の新たな地域資源として大きな可能性を秘めていると考えています。そこで、琉球コットンの認知度向上や魅力発信、特産品としての販路拡大に向け、市としてどのような関わりができるかお伺いいたします。	地域経済部長 福祉部長 農林水産部長 ※要調整
6 市民の声より	(1) 市道名護275線（名護城通り線）の街路樹の維持管理について、当該市道において街路樹の倒木が発生したことから、老木等の点検・診断の実施要望がありました。また、伐採や剪定に伴うNTT及び沖縄電力との連携・調整体制についてお伺いいたします。	建設部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
	<p>(2) 市道名護 15 号線、東江一丁目 13 番周辺は、通学路として児童生徒や地域住民が利用する道路です。しかし、市道と生活道路が交差する箇所においては見通しが悪く、以前からカーブミラーの設置要望があります。そこで、市当局の見解をお伺いいたします。</p> <p>(3) 大北小学校のトイレの環境整備について、児童から鍵の開閉が難しい・臭い・扉が壊れている、トイレに行くのが怖いなどの声が寄せられています。児童が安心して利用できる環境づくりが求められますが、今後の取組についてお伺いいたします。</p> <p>(4) 大東三丁目 19 番 2 号から大東三丁目 19 番 10 号間の市道名護 30 号線において令和 4 年から放置されている車両の移動と、市道管理の状況についてお伺いいたします。</p>	<p>建設部長</p> <p>教育次長</p> <p>建設部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
2 子供・若者の成長に寄り添うサポートについて	<p>(1) 思春期に差しかかると、自身の身体的・心理的発達や性に関する悩みを一人で抱え込む児童生徒も少なくありません。保護者や友人に相談できず、不安を抱えたまま過ごしているケースもあります。そこで、子供たちが正しい知識を得て安心して相談できる環境づくりについて、以下を伺います。</p> <p>ア 本市主催の思春期における身体的・心理的発達及び性に関する講演会、出前授業、啓発事業などの実施状況について</p> <p>イ 専門機関である「美ら海ユースクリニック」や「沖縄県男女共同参画センター」の今後の連携に対する市の考えについて</p>	教育次長
3 夜間帯の子育て施策について	<p>(1) 夜泣きや育児不安による睡眠不足等で精神的負担を抱える保護者は多く、特に夜泣きは就労に支障を来したり、産後鬱につながる問題として深刻です。急な相談や支援を必要とする夜間帯の子育て世帯の居場所と支援が求められています。そこで、以下を伺います。</p> <p>ア 夜泣きをする子供と一緒に過ごしながら相談やケアを受けることができる夜間帯に開設している市内施設の有無について</p> <p>イ 夜間帯の子育て支援に関するニーズ調査の実施状況及び今後の実施に係る市の考えについて</p> <p>ウ 地域子育て支援センター、保育・教育施設、公民館等の既存施設等を活用し、「市内保育・教育分野の潜在有資格者」やファミリー・サポート・センターなどと連携して「子育て中の悩みの急な相談やケアに対応できるような」夜間に親子が安心して過ごせる居場所づくりや支援に係る市の考えについて</p> <p>エ 本市の公式サイトや母子健康手帳アプリ「母子モ」に、夜間対応の子育て相談チャット等の既存事業リンク集をまとめたページを作成するなど、夜間でもチャットで相談できる環境づくりに係る市の考えについて</p>	こども家庭部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
4 ベビーシッター利用支援事業について	<p>オ 建設中の多世代型交流施設における夜間帯の急な子育ての相談やケアを受けることができる環境整備に係る市の考えについて</p> <p>(1) 近年、ひとり親家庭の育児の人手不足をはじめ、核家族化や共働き世帯増加を背景に、体調不良・急な入院・冠婚葬祭・事故対応・仕事での呼び出し・シフトの穴埋めによる勤務時間の変更・早朝出勤や残業などで保育施設の送迎に間に合わない等の場合、急な対応が可能な一時的な預かりのニーズは高まっています。一方で、市民からは急な対応が可能な子育て支援制度自体がないことや市内で利用できるベビーシッターが少ないとの声も聞かれます。そこで、以下を伺います。</p> <p>ア 幼児教育・保育の無償化制度において、ベビーシッター利用料が無償化対象となる条件と、本市において無償化対象となるベビーシッター事業者数について</p> <p>イ 本市では「子育て世帯訪問支援事業」が実施されており、家事や子育て等に不安や負担を抱える子育て家庭の居宅を訪問支援員が訪問し、支援を行っています。事業の概要と実績について（利用の条件と利用可能な時間数、事前予約が必要であれば何日前までに必要か。開始以降の利用者数と利用時間）</p> <p>ウ 市民から寄せられているベビーシッター利用に関する相談や要望について</p> <p>エ 幼保無償化対象のベビーシッターは保育の必要性がない子育て世帯には使えないため、「ベビーシッター券」（回数無料券または補助）などの行政サービスをつくり、急な一時預かりのニーズを満たす環境を整えることに対する市の考えについて</p>	こども家庭部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 プレパパママ教室の講座について	<p>(1) 市民から「産前クラスのベビーマッサージ（赤ちゃんのスキンケアを兼ねる）を市主催で開講してほしい」、「産前に知っておきたかった知識がある」と市内の出産経験のあるお母さんたちから多くの声をいただいています。ベビーマッサージは、産前のお母さんにとって赤ちゃんのお世話の疑似体験となり、お腹の中の赤ちゃんへの愛着形成につながると考えられています。また、夜泣き対策の一助になるとされており、産前に知識を得ておくことで産後の育児不安軽減にもつながることが期待されます。本市が実施する妊婦の方を対象にしている講座の受講率を上げる取組と併せ、以下を伺います。</p> <p>ア 昨年度及び直近開催分のプレパパママ交流会の参加状況について イ プレパパママ交流会にベビーマッサージ（赤ちゃんのスキンケアを兼ねる）を取り入れることに対する市の考えについて</p>	市民部長
6 防災備蓄について	<p>(1) 本市の防災備蓄の状況について、何人分・何日分を想定しているのか。また、主な備蓄品目及び主な備蓄場所について伺います（資料提供願います）。</p> <p>(2) 本市はワーケーションを推進しているが、短期滞在者や二拠点生活者、観光客など住民票を有しない方も災害時には避難所を利用することが想定される。そのような方々も備蓄支援の対象として想定されているのか伺います。</p> <p>(3) 災害時の備蓄物資放出に関するガイドラインやマニュアルの有無について伺います（資料提供願います）。</p> <p>(4) 現在締結している災害時応援協定について伺います（資料提供願います）。</p>	<p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>総務部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
7 高齢者や学生の移動支援について	<p>(5) 災害時において、多児世帯・乳幼児のいる世帯・子供が多い世帯の避難では抱っこやおんぶ等により両手・背中・身体の前方が塞がり、各家庭の備蓄を持ち出すことが難しい状況となっています。よって、乳幼児用ミルクや生理用品等は自治体による支援が不可欠です。市の備蓄が不足した際などの供給について、市内の子育て用品取扱店舗等と災害時協力協定（防災協定）を締結することに対する市の考えについて伺います。</p> <p>(6) 以前にも議会で取り上げられていましたが、液体ミルクの備蓄状況について伺います。</p> <p>(1) 市内の移動について、高齢者からは「免許を返納したいが、車がないと生活できないため返納できない」、学生からは「移動手段が限られており不便である」との声が寄せられています。そこで、以下を伺います。 ア 高齢者や学生の移動支援及び高齢者の運転免許返納に係る支援等の市の取組状況について イ 市民ニーズや利用実績を踏まえ、今後市内全域の公共交通路線について見直しを行う考えはあるか。</p>	<p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>建設部参事</p>
8 市職員の勤務状況について	<p>(1) 職員の時間外勤務の状況及び人員配置について、以下を伺います。 ア 直近3年間の休職者数とその内訳（育休・病休）について（資料提供願います。） イ 直近3年間の残業時間の多い課等とその理由について（資料提供願います。） ウ 男性の育児休暇を取得した人数とその割合について</p>	<p>総務部長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
9 市民の声から	<p>(1) 山入端区の浸水被害対策の進捗状況（消波堤の設置）について伺います。</p> <p>(2) 長年にわたり地域から要望が続いている国道449号山入端区集落入口の横断歩道への押しボタン式信号機の設置について伺います。</p>	建設部長 総務部長

第223回(6月)定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	13	氏名	大城 敬人		予定時刻	午前11時10分頃		
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者	
1	キャンプ・シュワープの離着陸帯フェニックスの閉鎖について	<p>今年1月7日に行われた小泉防衛大臣と渡具知市長・久辺三区区長との会談で、キャンプ・シュワープの離着陸帯フェニックスの閉鎖について米側と調整を進めていることを小泉防衛大臣が明らかにしたと市長が発表してから5か月が経過しました。5月20日、沖縄防衛局に対して新基地建設問題を考える辺野古有志の会とティダの会がフェニックス閉鎖を明言した小泉防衛大臣に有言実行を求める申入れを行いました。沖縄防衛局は、調整中として経過を一切明らかにせず、「何もしていないのでは」との質問にも答えませんでした。「閉鎖発言は市長選挙向けのパフォーマンスだったのか」と疑問を呈しました。実際に選挙期間中・後は閉鎖されるのではないかと思わせるような飛行訓練が行われており、久辺三区住民をだましたのかとの追及にも答えませんでした。申入れの際、沖縄防衛局はフェニックスの閉鎖について全く関係のないような態度に終始しました。以下について伺います。</p> <p>(1) 選挙前に報道された離着陸帯フェニックスの閉鎖について、久辺三区住民と市民に対してどのような説明をされるのか、市長に伺います。</p> <p>(2) 航空機騒音について、2019年度から2025年度までの7年間の最大値平均は辺野古測定局で90.8デシベル、沖縄防衛局の測定では95.5デシベルでした。国の基準の50デシベルをはるかに超えており、沖縄高専や住民の生活環境及び久辺小中学校の学習環境は日常的な騒音によって著しく脅かされています。騒音の発生源であるフェニックスの閉鎖は久辺三区住民の喫緊の要望であり、市は真剣に取り組まなければならないと考えますが、市長の見解を伺います。</p>						総務部参事
							総務部参事	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
2 教育発展のために	<p>(3) 航空機騒音の発生回数について、辺野古における本市の測定結果と沖縄防衛局の測定結果には差があります。2020年度の辺野古測定局の測定が1,353回に対し、沖縄防衛局の測定は3,254回でした。ところが、2025年度では辺野古測定局の測定2,051回に対して沖縄防衛局の測定は830回と、1,221回もの差があります。なぜ沖縄防衛局の測定回数は少なくなったのか伺います。</p> <p>(1) 市立小学校の小規模校の存続について、市教育委員会の具体的な計画を伺います（小規模校別の計画書を提出してください）。教育委員会は小規模校の適正化を図り、瀬喜田小学校の場合は令和9年度の複式学級の解消を目標としていましたが、令和8年4月の児童の在籍は28名で、複式学級は3学級になりました。教育委員会は、5年ごとをめどに検証を行い、複式学級の解消が見込めないと判断された場合は東江小学校への統合について保護者及び地域住民と協議するとしています。東江小学校への統合を考える前に現状打開の具体的な取組が求められますが、現在の対応では複式学級の解消は見込めないと考えます。ところで、市街地から瀬喜田小学校区域の喜瀬・幸喜までの距離は10キロですが、通学距離が10キロ以上の小学校は何校あるのか伺います。なお、小学校1年生はスクールバスの運行など下校時の通学支援を検討するとあります。現在、東江中学校の下校時はバスを利用していますが、児童生徒や父兄の負担を真剣に考えてください。具体的な解決策を考えることは教育委員会の責任です。小規模校解消のための検討をどのように進めているのか伺います。小規模校解消のために通学区域の弾力化も考えているようですが、真喜屋地域の提案を支持します。現在、条件を満たせば指定学校の変更ができますが、指定学校が小規模の場合は指定学校を変更できないとする具体的な案です。それに加え、小規模校への通学を希望する児童が増えるように積極的に取り組むことを強く要望しますが、教育委員会の考えを伺います。</p>	<p>総務部参事</p> <p>教育次長</p>

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 明るい市長選挙とするために	(2) 本市の直近の要保護・準要保護認定者の内訳と県内11市の状況を伺います（資料の提出をお願いします）。また、修学旅行に係る補助についても本市及び県内10市の状況を伺います（資料の提出をお願いします）。	教育次長
	(3) 教室等の環境に係る学校環境衛生基準の中にある騒音レベルについて伺います。市立小中学校において、騒音レベルの調査は行われているのか伺います（学校別の調査結果の一覧表を提出してください）。	教育次長
	(4) 瀬喜田小学校屋外教育環境整備事業（周辺ブロック塀の改築）に関連して行った校舎内騒音測定について伺います（全記録を提出してください）。	教育次長
	(5) 米軍航空機騒音に関する市立小中学校の児童生徒及び教職員に対する3回目のアンケート調査の実施について伺います。	教育次長
	(1) 2022年の名護市長選挙において渡具知武豊陣営に政治資金規正法違反の疑いがあったとした告発状を、県警本部は2026年5月8日に受理しました。昨年12月定例会の私の一般質問において、渡具知市長は2018年の市長選挙で400万円の迂回献金があったことを認めました。今回の告発については、同様に政治資金規正法違反の疑いがあるとして市民団体が行ったものです。この告発状が受理されたことについて関係者は深く受け止め、今後の名護市長選挙においては政治資金規制法違反のような行為が行われないよう、清らかな明るい市長選挙が行われることを強く望みますが、市長の見解を求めます。	企画部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 多野岳周辺の整備について	<p>(1) 前回の一般質問で、多野岳周辺の整備について取り上げました。担当部署の取組によって立派に整備されつつあります。多野岳の道路周辺には1,200本の桜が植えられ、今年の春から咲き始めました。前回は1,000本植えたと言いましたが、1,200本植えて現在あるのが1,000本とのことです。いずれにしても、多野岳の道路周辺には1,000本の桜が咲いています。この桜並木を将来的に羽地地域の桜の名所にしてはどうかと提案し、地域経済部長からは地域と連携しながら取り組めるように頑張っていきたいとの答弁がありました。検討は始めましたか。また、今後の取組について伺います。</p> <p>(2) 前回の一般質問で、多野岳頂上に置かれているダンプカー500台分の残土について6月定例会で取り上げると述べました。仲尾次区長から、市は区の了解も得ずに残土を運び込んだと聞きました。そこで、残土を置き始めたのはいつで、その目的は何なのか伺います。また、今後の多野岳の開発計画についても説明を求めます。加えて、仲尾次区とは今後どのように話し合いを行うのか、また仲尾次区の計画に市は協力するのか伺います。</p>	<p>地域経済部長</p> <p>総務部長 建設部長 ※要調整</p>
5 市営住宅の整備について	<p>(1) 蛍光灯の製造と輸出入が2027年末で終了となりますが、市営住宅のLED照明への切替えについて伺います。新規入居の場合は部屋の蛍光灯をLED照明に切り替えるタイミングがあるようですが、既に居住者がいる部屋については、いつ、どのように切り替える計画ですか。また、居住者への説明について伺います。</p>	<p>建設部長</p>

第223回(6月)定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	14	氏名	宮城 研二		予定時刻	午前10時頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	名護市民会館の使用について	(1)	名護市民会館ホールの使用料について、事前の支払いとなっており、30代以下の若手演者にとっては「事前に高額な使用料を支払う」ということが公演等を開催するハードルを上げているとの声をいただきました。そこで、以下についてお伺いいたします。 ア 伝統文化継承支援等の市独自の助成金等はないか。 イ 公演終了後の売上等での使用料の支払いについて			地域経済部長	
2	各公民館のLED照明への切替えについて	(1)	第220回9月定例会で古波蔵太議員からも質問がありました「各公民館のLED照明への切替え」について、多くの区長から難色の声をいただいています。各区の財政状況に差異がある中、LED照明への切替えに早期に予算が割ける区と対応に時間を要してしまう区があります。指定管理協定については承知していますが、何か対策は打てませんか。市当局の見解をお伺いいたします。			地域経済部長	
3	行政事務委託料について	(1)	第221回12月定例会で平光男議員からも質問がありました「行政事務委託料の見直し」について、区長から要望をいただいています。委託料金の基本額や各区の世帯・人口・面積による算出額が時代に合った内容かを踏まえ、以下について市当局の見解をお伺いいたします。 ア 過去の行政事務委託料基本額の見直しの経緯について イ 世帯割・人口割・面積割金額の算出方法について			地域経済部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 コミュニティ基盤強化補助金について	<p>(1) 予算が脆弱な区に対し、平成30年度から開始された当補助金について、以下のとおりお伺いいたします。</p> <p>ア 年度収入に対して一定の科目控除を行った上で各区への補助金額を算出しているが、その控除対象は何か。</p> <p>イ 一般会計以外の特別会計についても補助金額算出時の対象としているか。</p>	地域経済部長
5 本市における重症心身障害児の状況について	<p>(1) 重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複している状態の方々を指す「重症心身障害者」ですが、本市の状況について以下のとおりお伺いいたします。</p> <p>ア 重症心身障害児の人数</p> <p>イ 重症心身障害児がショートステイできる施設数</p>	福祉部長
6 羽地内海における堆積土砂のしゅんせつについて	<p>(1) 令和6年6月に行われた第15回経済建設常任委員会において羽地内海のしゅんせつに係る陳情が採択されましたが、県道110号線、真喜屋区から奥武島に架かる奥武橋と、奥武島から屋我区に架かる屋我地大橋の下の箇所からでも作業に着手いただけないかと地元住民から要望をいただきました。市当局の対応についてお伺いいたします。</p>	農林水産部長
7 我部祖河川、山田区サガヤ橋周辺の除草作業について	<p>(1) 我部祖河川中流部、山田区から伊差川区に抜ける途中にあるサガヤ橋の下部分は、現在草や木が繁茂して水流の妨げになっている状況にあります。大雨や台風時の水害を防ぐためにも沖縄県と調整の上で除草作業をしていただけないかお伺いいたします。</p>	建設部長

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	15	氏名	平 光男		予定時刻		時 分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者	
1	本市における無縁遺骨・無縁仏について	(1)	老朽化が進行している本市の斎場については新たに整備する計画がありますが、引取人のいない遺骨は現在どのくらいありますか。また、どのように増えていくと考えているのか、今後の見通しについて伺います。				環境水道部長	
		(2)	引取人のいない遺骨の保管や納骨・供養について、本市はどのように対応しているのか伺います。				環境水道部長	
		(3)	身寄りのない方が孤独死された場合、火葬や遺骨の管理、財産の取扱い、本人の意思確認など様々な課題があると思いますが、本市の今後の取組について伺います。				福祉部長 環境水道部長 ※要調整	
2	台風第6号の被害について	(1)	去る台風第6号による被害について、市内の状況を伺います。				総務部長	
		(2)	本市が設置した避難所（支所等）へ避難した方は何人いたか伺います。				総務部長	
		(3)	天仁屋区及び源河区の一部で停電が長引いていましたが、その原因について伺います。				総務部長	
		(4)	稲嶺農免農道のり面からの倒木があり一時通行ができない状況でしたが、事前に対策等を講ずることは可能かどうか伺います。				農林水産部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 農業関係について	<p>(1) 農業用廃プラスチックの適正処理に係る支援と直近5年間の処理状況について伺います。</p> <p>(2) 農業制度資金について、種類とそれぞれの対象者について伺います。</p> <p>(3) 遊休農地について、現在までの解消状況と課題について伺います。</p> <p>(4) 狩猟免許取得の条件と、その際に本市からの支援はあるか伺います。また、支援が受けられる条件も併せて伺います。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p>
4 羽地ダム鯉のぼり祭りについて	<p>(1) 第32回羽地ダム鯉のぼり祭りの2日間の来場者数と今後の課題について伺います。</p>	<p>地域経済部長</p>
5 市民の声から	<p>(1) 区公民館ホールへのエアコンの設置について伺います。</p>	<p>地域経済部長</p>
6 羽地ダム要望事項について	<p>(1) 田井等公園パークゴルフ場整備の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 羽地ダム本体工事に関する覚書は何年に交わされているか伺います。</p>	<p>建設部長</p> <p>建設部長</p>

第223回(6月)定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	16	氏名	長山 正邦		予定時刻	午前10時頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 成人以上のひきこもりについて	(1)	現在の本市における成人以上のひきこもりの実態(人数及び主な原因)について伺います。			福祉部長		
	(2)	本市においては小学校と中学校の不登校児童生徒については様々な対応をされていると承知していますが、不登校からそのままひきこもりに陥らないようにするためにどのような対策を行っているのか伺います。			教育次長		
	(3)	いわゆる大人のひきこもりについては自己責任の観点からも扱いにくい問題だと承知していますが、関係する家族等は大変苦勞していると察します。そこで、家族等から相談がある場合の対応はどのように行っているのか伺います。			福祉部長		
2 建設業におけるワンデーレスポンスについて	(1)	市内の建設業者から、市から発注を受けた工事で問題が起これり市へ相談したが、その回答に時間がかかり工期等の兼ね合いからも困るケースがあったとの話がありました。そこで、業者等からの質問等に対する市のスタンスについて伺います。			総務部長 農林水産部長 建設部長 教育次長 ※要調整		
3 市内中小企業における事業承継の取組について	(1)	市内には多くの中小企業がありますが、経営者が高齢になり後継者もない場合は会社等を畳むケースがあると伺っています。そこで、後継者育成のための市のサポートはあるか伺います。			地域経済部長		

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 市民からの要望について	<p>(2) 事業承継については、現在各金融機関においても取り組んでいます。そこで、市として金融機関と提携して取り組む可能性はあるか伺います。</p> <p>(1) 安和棧橋付近へのガードレールの設置について伺います。</p> <p>(2) 交通事故多発地点である旧国道449号（セブンイレブン名護屋部店から山入端・安和方面へ抜ける道路）における事故防止対策について伺います。</p> <p>(3) 中山区における市道古我知山線（名護市側からジャングリア沖縄へ向かう道路）へのカーブミラーの設置について伺います。</p>	<p>地域経済部長</p> <p>総務部長</p> <p>総務部長</p> <p>建設部長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	17	氏名	多嘉山 侑三		予定時刻	午前11時10分頃		
質問方式	一括		○	一問一答 (事項別)	一問一答 (要旨別)			
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者		
1	真喜屋・稲嶺地区の排水対策の進捗について	<p>(1) 令和6年11月に発生した北部豪雨災害から約1年半が経過しましたが、浸水や冠水の被害の大きかった真喜屋・稲嶺地区の地域住民は被災直後から大雨のたびに不安を抱えながら生活しています。議会においてそのような被災現場の状況を伝え、恒久的な排水対策を求めてきました。令和7年第219回定例会の私の一般質問に対する答弁において、市当局は「真喜屋・稲嶺地区雨水排水調査・概略設計業務委託」を令和8年1月30日に完了させ、令和8年度以降に実施設計や改良工事等を実施していくと明言されました。今年度から具体的な工事フェーズに入ると期待しています。そこで、以下の2点を伺います。</p> <p>ア 令和8年1月に完了した「雨水排水調査・概略設計業務」の結果から明らかになった被災原因と検討された浸水対策の概要について(令和8年2月の住民説明会で使用した資料を提供願います。)</p> <p>イ 令和8年度から実施される実施設計及び改良工事の具体的なスケジュールと着工の見通しについて</p>					建設部長	
2	子供の貧困対策のための生活実態調査について	<p>(1) 子供の貧困対策を持続的かつ効果的に進めるため、行政のデータだけでは見えない体験格差や医療受診の状況などを把握する専門的な「生活実態調査」が必要不可欠であると強く要望してきました。令和8年第222回定例会において、「名護市こども計画（仮称）」の準備として令和8年度に基礎調査を実施し、令和9年度の計画策定を目指すことと併せて生活実態調査も実施できるよう調整を進めるとの前向きな答弁をいただきました。そこで、今年度実施される基礎調査（子供の生活実態調査）の進捗及び今後のスケジュールについて伺います。</p>					こども家庭部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 校区外申請基準の見直しと放課後の居場所の整備について	<p>(1) 校区外申請、いわゆる指定学校変更の許可基準のうち「留守家庭（学童に預ける場合）」が真喜屋小学校などの小規模校からの児童流出の一因と指摘し、令和7年第219回定例会の私の一般質問において見直しを求めました。その際、市当局は安和・瀬喜田小の放課後の居場所を協議し、学童整備に伴い許可基準の変更も検討すると答弁しました。令和7年2月に策定された「名護市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」にも両校の居場所設置に係る令和7年度からの協議開始が明記されています。これらを踏まえ、以下の3点を伺います。</p> <p>ア 安和・瀬喜田小における学童等の放課後の居場所の整備に向けた協議の進捗と現在の整備状況について</p> <p>イ 指定学校変更許可基準「留守家庭」の県内11市の事例について（資料提供願います。）</p> <p>ウ 居場所整備の進捗を踏まえた指定学校変更許可基準「留守家庭（学童に預ける場合）」の変更に関する検討の進捗と今後の見通しについて</p>	教育次長
4 空き家対策における官民連携の進捗について	<p>(1) 令和5年5月時点で市内に594軒確認されている空き家問題の解決に向け、行政を補完する「空家等管理活用支援法人」の指定を一般質問などを通して繰り返し要望してきました。その結果、市当局の御尽力により、令和7年10月に宮古島市に次ぐ県内2例目として本市が支援法人を指定したことを高く評価いたします。官民連携の第一歩となる指定から約8か月が経過した現在の進捗と今後の対策について、以下の3点を伺います。</p> <p>ア ワンストップ窓口での具体的な相談内容や空き家の発生抑止・利活用等に関する活動実績及び成果について</p> <p>イ 仏壇整理など独自の文化的課題に対する専門家による伴走支援の進捗について</p> <p>ウ 持続可能な仕組みづくりに向けた市からの財政的（予算措置）、実務的支援の状況について</p>	建設部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 待機児童と保育士不足について	<p>(1) 待機児童とその主な要因である保育士不足に関し、下記についてそれぞれ過去3年間（令和6年度から令和8年度まで）の推移を伺います（資料提供願います）。</p> <p>ア 市内保育施設の年齢別の申込児童数、利用児童数、待機児童数、潜在的待機児童数について（4月1日時点）</p> <p>イ 市内保育施設の年齢別の認可定員数、利用定員数、受入枠数について</p> <p>ウ 市内保育士の全体数、新規採用者数、退職者数、産休・育休取得者数について</p> <p>(2) 令和7年度保育士継続応援給付事業の実績及び令和8年度の勤務年数別対象者数を伺います（資料提供願います）。</p> <p>(3) 市内で保育士資格が取得可能な小田原短期大学名護スクールについて、令和6年度開校後の年度別の入学者数及び在籍者数を伺います。</p>	<p>こども家庭部長</p> <p>こども家庭部長</p> <p>こども家庭部長</p>
6 羽地の駅周辺の整備事業の進捗について	<p>(1) 羽地地域交流拠点施設整備事業は、羽地の駅周辺の拠点性を高め、観光拠点としての機能強化や地域活性化を図ることを目的に令和4年度に開始されました。当初は令和7年度の完了予定でしたが、事業用地の取得や農業振興地域の除外手続に時間を要し、計画が延長されてきました。さらに、令和7年11月に入札され、年度内完了予定だった親水護岸工事もほとんど進まず、令和7年度一般会計補正予算(第8号)において2億3,302万8,000円が次年度への繰越明許費として計上されています。これらを踏まえ、現状と今後の見通しを明らかにするため、以下の3点を伺います。</p> <p>ア 親水護岸工事の遅延要因と現在の進捗及び今後の見通しについて</p> <p>イ 未購入事業用地取得に向けた現在の進捗と今後の見通しについて</p> <p>ウ 工事や用地取得等の遅れを踏まえた全体スケジュールの見直しと最終的な事業完了及び供用開始時期の見通しについて</p>	<p>地域経済部長</p>

第 223 回（6 月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	18	氏名	比嘉 勝彦		予定時刻	午後 1 時 30 分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	市長への提言から	(1)	<p>名護市議会は名護市議会基本条例（平成 26 年条例第 14 号）第 6 条の規定により、コロナ禍の時期を除いて 10 回にわたり市民意見交換会を開催してきました。市民意見交換会で出た意見等を取りまとめ、その中から市長へ提言してきましたが、以下の提言についての進捗を伺います。</p> <p>ア 「市民憲章・名護市民の歌を市内小中学校への普及・浸透を求める」について</p> <p>イ 『名護市清掃の日』または『名護市清掃の時間』の条例の制定を求める」について</p> <p>ウ 「名護市役所及び環境対策課の代表電話の回線数や電話交換手の配置を見直した上で回線の増数や電話交換手の増員によるサービスの向上を求めます」について</p>			ア	地域経済部長 教育次長 ※要調整
					イ	環境水道部長	
					ウ	総務部長 環境水道部長 ※要調整	
2	国立自然史博物館の誘致について	(1)	<p>平成 29 年 9 月 28 日開催の第 188 回定例会において提案され、全会一致で採択された決議案第 5 号「国立自然史博物館設置に関する要請決議」について、同年 10 月に沖縄県及び沖縄県議会へ手交してから 9 年が経過しました。その間、事あるごとに誘致に向けた進捗状況や意見等を一般質問で市に確認し、様々なシンポジウム等へも参加してきました。そこで、これまでの動きや現在の進捗状況、今後の動向を伺います。</p>				企画部長
		(2)	<p>誘致に向けた本市の今後の動き（取組）について伺います。</p>				企画部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 世界のウチナーンチュ大会に向けて	<p>(1) 世界のウチナーンチュ大会については、約42万人と推計される海外のウチナーンチュをはじめ、沖縄にゆかりのある人々が母県である沖縄に集い、各種イベントなどを通じての多様な交流の促進、交流基盤となるウチナーネットワークの継承・拡充、次世代の育成等を目的に5年ごとに開催されています。平成2年（1990年）に第1回大会が開催され、「第8回世界のウチナーンチュ大会」が来年の10月に予定されています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 当該大会へ向けた沖縄県及び名護市の取組状況について</p> <p>イ 「世界ウチナーンチュの日」制定の意義について</p> <p>ウ 令和6年4月5日付名議第005002号で「世界ウチナーンチュの日」の制定発案の地として市内へのモニュメントの設置を求めて市長へ提言を行ったが、その取組状況について</p>	企画部長
4 名護市庁舎等の更新について	<p>(1) 1981年6月に完成した名護市庁舎は、今年で45年が経過します。老朽化に加えて耐震性にも問題を抱えていることから、令和4年度に「名護市庁舎等更新検討に関する基礎調査」が実施され、令和5年度に「名護市庁舎等更新検討に関する基本方針」が取りまとめられ、令和7年3月には「名護市庁舎等更新検討に関する整備方針」が出されています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 整備方針の中に中長期の事業を見込んで「施設機能維持のための修繕や災害時の業務継続計画の詳細な検討」とあるが、具体的な施策について</p> <p>イ 更新資金の具体的な計画について</p> <p>ウ 今後の取組について</p>	企画部長

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	19	氏名	宮城 さゆり		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1 健康増進に向けた取組について	<p>(1) 近年、高齢化の進展や生活習慣の変化により生活習慣病の増加や健康寿命の延伸が大きな課題となっています。また、健康診断の受診率や運動習慣の定着など、市民一人一人の健康づくりへの取組が求められています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 市民の健康状態の現状について伺います。 (ア)本市における市民の健康状態をどのように分析しているか。 (イ)平均寿命と健康寿命の現状及び推移はどうなっているか。 (ウ)健康課題として特に重点的に取り組むべき事項は何か。</p> <p>イ 糖尿病、高血圧、脂質異常症、肥満症などの生活習慣病の発生状況と若年層からの予防対策にはどのように取り組まれているか伺います。</p> <p>ウ 健康受診率の推移について伺います。 (ア)特定健診受診率の過去5年間の推移について (イ)がん検診の受診率及び課題について (ウ)受診率向上に向けた具体的な取組と成果について</p> <p>エ 高齢者の健康課題について、フレイル予防や介護予防の取組、認知症予防や重症化防止の取組、高齢者の運動機会確保や社会参加促進に向けた取組について伺います。</p> <p>オ 市民の運動習慣の定着に向けた取組や生活改善に向けた取組、地域や企業・関係団体と連携した健康づくり事業などの取組について伺います。</p> <p>カ 健康増進に係る課題と改善策について伺います。</p>					<p>ア 市民部長</p> <p>イ 市民部長</p> <p>ウ 市民部長</p> <p>エ 市民部長 福祉部長 ※要調整</p> <p>オ 地域経済部長</p> <p>カ 市民部長</p>	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
3 平和学習について	<p>(3) 沖縄県母子寡婦福祉連合会が実施する「ゆいは一と事業」は、ひとり親家庭や寡婦の生活の安定と福祉の向上を目的として相談支援や交流事業、就労支援などを行っています。ひとり親家庭への支援に加え、子育てを終えた寡婦に対しても孤立防止や社会参画の促進、生きがいづくりにつながる支援が求められています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 沖縄県母子寡婦福祉連合会が実施する「ゆいは一と事業」の概要について</p> <p>イ 本市におけるひとり親家庭及び寡婦においての年間相談件数、また就労支援利用者数などの成果指標はどのように設定されているか。</p> <p>ウ 今後、本市として「ゆいは一と事業」や関係機関との連携を強化し、ひとり親家庭及び寡婦への支援充実を図る考えはないか。</p> <p>(1) 沖縄は唯一の地上戦を経験した地として、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代へ継承していく責務があります。一人一人が平和な社会づくりに主体的に関わる力を育む教育が必要です。戦争体験者の高齢化が進む中、平和教育の充実と継承の在り方、また平和教育の現状について伺います。</p> <p>ア 市における平和教育の取組状況について</p> <p>イ 市立小中学校ではどのような平和学習を実施しているか。</p> <p>ウ 平和教育の実施についての課題をどのように認識しているか。</p>	<p>こども家庭部長</p> <p>ア 総務部長 教育次長 ※要調整 イ・ウ 教育次長</p>

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 市民の声から	(1) 市民サービスの向上や観光振興、中心市街地の活性化を図る上で、利用しやすい駐車場の確保は重要な課題となっています。特に市役所周辺、21世紀の森公園周辺、スポーツコンベンションエリアにおいては駐車場整備を求める多くの市民の声が寄せられています。第222回定例会における私の一般質問に対し、今後予想される利用者の増加に対応するために新たな駐車場整備を検討していくとの答弁がありました。そこで、今後の駐車場整備計画及び利便性向上に向けた取組について伺います。	建設部長

順番	20	氏名	嘉陽 宗一郎		予定時刻	午前10時頃	
質問方式		一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)	
質問の事項	質問の要旨					予定答弁者	
1	基金運用による新たな歳入確保について	(1)	<p>名護市では将来の財政需要に備え、財政調整基金や公共施設整備基金などに令和7年度末最終見込残高で約99億円を積み立てています。積み立てた基金について、低金利環境や金利動向の変化を踏まえると、元本の安全性を最優先にしながら預金だけに固定せず、満期保有を前提とした安全性の高い公共債を組み合わせることでより効率的な基金の運用ができ、新たな歳入確保につながると考えます。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 基金残高と現在の運用状況について伺います。(資料提供)</p> <p>イ 一定期間取崩しをする予定のない余裕資金を債券等で運用することを提案しますが、市当局の見解を伺います。</p>			総務部長	
2	育児・家事支援サービスの公的補助について	(1)	<p>神奈川県鎌倉市では24時間対応可能な育児・家事支援サービスの利用料一部補助を実施し、妊娠・子育て世帯から好評とのこと。本市でも民間企業によって同様のサービスが立ち上がっているものの、利用料が高いため気軽に利用できない環境にあります。既存のファミリー・サポート・センター事業は基本的に登録や事前の打合せが必要で、「いますぐ助けてほしい」という切迫している状況には向かない場面があります。24時間対応可能な育児・家事支援サービスは、渡具知市長の3期目の公約である「子育て・教育王国なご」の実現にも必要なインフラであると考えており、同サービスへの公的補助を提案しますが、市当局の見解を伺います。</p>			こども家庭部長	

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
3 企業版ふるさと納税の拡大に向けた中間支援事業者の指定について	(1) 私が提案して2026年4月から名護市企業版ふるさと納税基金が設置されました。本基金は、制度の仕組み上これまで企業から申出があっても寄附を断るケースがあったことから設置されています。早速、企業から500万円の寄附をいただいたところです。今後、さらに寄附額を増やしていくため、企業への提案や地域とのマッチング、寄附を活用したプロジェクトの伴走支援等を行う中間支援事業者の存在が必要だと考えています。そこで、市当局の見解を伺います。	企画部長
4 固定資産税納税通知書への名護市空家等管理活用支援法人紹介チラシの同封について	(1) 名護市は、2025年10月に一般社団法人全国空き家アドバイザー協議会を名護市空家等管理活用支援法人に指定しました。指定によりこの法人は公的な立場から空き家対策を実施することができ、自治体の活動を補完する役割を担います。空き家対策については行政窓口や市民のひろば等でも広報しているところですが、空き家所有者の多くは市外・県外在住者であり、十分な周知ができていないと考えています。そこで、現在空き家を所有している方だけでなく将来的な空き家予備軍にも情報を届けるべく、毎年全ての不動産所有者へ発送される固定資産税納税通知書に同法人の紹介チラシを同封することを提案しますが、市当局の見解を伺います。	建設部長
5 部活動派遣費の負担軽減について	(1) 名護市では市内の児童生徒が各種大会等で県内離島または県外へ派遣される際、その派遣に係る費用の一部を補助しています。しかし、昨今の物価高騰により補助があっても負担が大きいとの声が寄せられています。そこで、保護者の経済的負担を少しでも軽減すべく、以下について伺います。 ア 名護市児童生徒等の県外派遣等に関する補助金交付要綱に補助率等が記載されていますが、この要綱を最後に改定したのはいつですか。	教育次長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
6 ふるさと納税を活用した名桜大学生への支援について	<p>イ 昨今の物価高騰等を踏まえ、少しでも経済的負担を減らすために要綱の改定を求めますが、市当局の見解を伺います。</p> <p>(1) 北海道札幌市では「大学応援プロジェクト」という名称でふるさと納税の寄附を呼びかけ、集まった寄附は市内の大学に通う学生が行う公益的事業への支援に充てられています。現在、本市では名桜大学の学生の活動に対する支援が乏しく、部活動での県外派遣や様々な社会活動は学生が稼いだアルバイト代や地域の方による協賛等によって行われています。全国に800校近い大学がある中で名桜大学に進学してくれた学生を支援するため、本市でも札幌市と同様の取組が行えないかと2024年9月議会(第216回定例会)の一般質問で提案したところですが、その後の進捗について伺います。</p>	企画部長
7 生活保護受給者の医療扶助及び訪問看護利用について	<p>(1) 介護支援専門員及び訪問看護事業者との意見交換会の中で私に問合せのあった以下について、市当局の見解を伺います。</p> <p>ア 「訪問診療を導入するなら緊急搬送はできない」という説明を窓口で受けたとのことですが、そのような制限が存在するのか伺います。</p> <p>イ 医師が作成する特別訪問看護指示書の内容に対し、どのように精査しているのか伺います。</p> <p>ウ 緊急訪問看護が必要な場面において、市役所閉庁時などで事前許可が取れない場合も想定されますが、事後報告は認めていないのか伺います。</p> <p>エ PET検査等の高額検査を受ける場合、条件等があるのか伺います。</p>	福祉部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
8 旧源河小学校の跡地利用について	(1) 2024年6月議会(第215回定例会)及び2025年12月議会(第221回定例会)の私の一般質問で取り上げた旧源河小学校の跡地利用については渡具知市長の3期目の公約にも掲げられていますが、今後の見通しについて伺います。	地域経済部長
9 中山地区における地下水・湧水及び自然水循環の変化に関する調査について	(1) 2026年4月に中山区長・屋部支部区長会長・屋部支所管内地域振興会長から「中山地区における地下水・湧水および自然水循環の変化に関する調査・対策要望書」が市に提出されていますが、当該要望書に対する市当局の見解を伺います。	地域経済部長
10 屋部(西)交差点の安全対策について	(1) 屋部(西)交差点では事故が頻発し、市民から安全対策を求める声が多く寄せられています。そこで、ハンプの設置等の安全対策を実施していただきたいのですが、市当局の見解を伺います。	総務部長
11 屋部(東)交差点から宮里四丁目(北)交差点間における道路の凸凹箇所修繕について	(1) 車両の安全確保及び事故防止の観点から修繕していただきたいのですが、市当局の見解を伺います。	建設部長

第223回(6月)定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	21	氏名	古波蔵 太		予定時刻	午前11時10分頃	
質問方式			一括	○	一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	保育料、学校給食費、 こども医療費の3つの 無償化について	(1)	<p>渡具知市長が就任してからこれまでの2期8年間で保育料、学校給食費、こども医療費の3つの無償化を実現し、名護市は子育てしやすい環境整備がなされています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 2期8年間の無償化における事業費について</p> <p>イ 令和9年度以降の財源確保の見通しについて</p>				企画部長
2	名護市畜産まつりにつ いて	(1)	<p>名護市畜産まつりは2009年から畜産業の振興や牛の「共進会」・ヤギの「品評会」を実施して優良な家畜を評価・表彰することで技術向上を促進し、生産者の意欲向上を目的に開催されていましたが、2023年を最後にリニューアルして2024年10月になご産フェスティバルが初開催されています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア なご産フェスティバルに移行した経緯について</p> <p>イ 現在と今後の肉用牛共進会とヤギ品評会の取組について</p>				農林水産部長
3	辺野古漁港整備につい て	(1)	<p>辺野古漁港においては、近年の台風や高潮等の影響により漁港内の岸壁周辺や用地において侵食が進行しています。特に台風時における漁港内の安全確保が困難になっており、漁業者の生命・財産を脅かす要因ともなりかねない深刻な問題となっています。今後さらなる気象条件の悪化が予想される中、現状のままでは安定的な漁業経営の継続が危ぶまれる状況にあり、漁業者から整備の要望がありますが、市当局の見解を伺います。</p>				農林水産部長

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
4 名護市指定ごみ袋について	(1) 中東情勢の悪化により原油を原料とする有機溶剤が不足し、家庭用ごみ袋が品薄になっている自治体が増えてきている状況があります。他自治体ではごみ出しルールを変更し、市販の透明袋も使えるようにしていますが、本市において指定ごみ袋の不足が深刻化した場合の対応等について伺います。	環境水道部長
5 久辺三区農業集落排水事業について	(1) 農業集落排水事業は農村の生活改善、公共用水域の水質保全に寄与するため、農業集落におけるし尿や生活排水等の汚水・汚泥を処理する施設の整備を行う事業です。沖縄振興公共投資交付金を活用し、令和2年度から実施している事業と認識していますが、事業の進捗状況について伺います。	環境水道部長
6 地域からの要望について	(1) 国道331号と市道天仁屋線の交差点において、交差点をショートカットして走行する車両が多々あります。その結果、反対車線へはみ出すなどの危険な状態が見受けられ、地域住民から早急に対応していただきたいとの要望がありますが、市当局の見解を伺います。	総務部長 建設部長 ※要調整

第223回（6月）定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	22	氏名	比嘉 拓也		予定時刻	午後1時30分頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	行政視察研修から	(1)	いじめ防止対策について、大阪府寝屋川市では令和元年10月から市長部局の危機管理部に監察課を設置し、行政アプローチとしていじめを人権問題として捉えて「いじめの即時停止」を目的に独自のいじめ対策を開始しています。寝屋川市では寝屋川市子どもたちをいじめから守るための条例と寝屋川市いじめ被害者支援事業補助金交付要綱を策定し、要綱別表には①弁護士費用等支援事業、②転校費用等支援事業、③いじめ被害者所有物に係る原状回復支援事業等がありますが、本市のいじめ対策の取組と市長部局の関わりについて伺います。				教育次長
		(2)	独居高齢者支援関連事業について、2000年（平成12年）からスタートした介護保険制度は時代とともに制度も変化してきました。大阪府交野市での行政視察研修において、24時間体制の専門職による安否確認、避難行動要支援事業、民間事業者による見守りネットワーク、認知症高齢者への賠償責任保険、QRコードの活用等について研修しました。本市では時代に先駆けて夜間巡回サービスを行っていましたが、現在の取組状況について伺います。				福祉部長
2	本市の国民健康保険税について	(1)	令和7年第221回定例会で名護市国民健康保険税の資産割について一般質問しました。本市は所得割額、資産割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額の4方式を採用しており、国からは都道府県単位での保険料水準の統一に向けての取組が示される中、今後県の保険料水準の統一化が予定されていることを踏まえると、賦課方式の見直しや資産割について検討する必要があると考えているとの答弁がありました。				市民部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
<p>3 第一次産業の振興について</p>	<p>さきの第315回臨時会においては、子ども子育て支援制度の開始に伴い名護市国民健康保険税条例の一部が改正されましたが、同時に基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額の資産割率をなくすることはできなかったのか伺います。</p> <p>(1) 本市の農業生産高は、令和2年に56億4,000万円まで落ち込みが見られたものの、以降は微増傾向にあり、令和5年は65億9,000万円と回復しています。過去の会議録によると、令和2年度の農地面積は2,157ヘクタールで遊休農地率は11.35%、令和3年度の農地面積は2,124ヘクタールで遊休農地率は15.44%、令和4年度の農地面積は2,023ヘクタールで遊休農地率は15.97%、令和5年度の農地面積は2,146ヘクタールで遊休農地率は13.14%、令和6年度の農地面積は2,189ヘクタールで遊休農地率は13.11%となっています。そこで、以下について伺います。</p> <p>ア 令和3年度から遊休農地率の調査方法が変更されたが、どのように変わったのか。</p> <p>イ 目指すべき将来の農地利用の姿を策定した「地域計画」に係る現在の状況について</p> <p>(2) 仲尾次漁港内の土砂撤去について、漁民から要望がありました。漁港内には土砂や大きな石、コンクリートの塊が確認できるため、堆積している土砂等を撤去していただけないかとのことです。本市の見解を伺います。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>農林水産部長</p>

第223回(6月)定例会一般質問通告書

※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	23	氏名	東恩納 琢磨		予定時刻	午後2時40分頃	
質問方式	○	一括			一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項		質問の要旨					予定答弁者
1	基地問題について	(1)	日米地位協定の改定について、石破元総理大臣がその改定を求める超党派の議員連を設立しました。米軍基地を抱える地元市長として、日米地位協定の改定について何をどう改定する必要があるとお考えですか。			総務部参事	
2	会計年度任用職員について	(1)	名護市は会計年度任用職員の任用回数上限を撤廃していますが、公募についてはどうなっていますか。欠員以外の公募は撤廃していますか。また、同じ仕事に就く正規職員と非正規職員の待遇の差を埋めるため、今後どういった改善を予定されていますか。			総務部長	
3	教職員の働き方改革について	(1)	市立小中学校に勤める先生方の休憩時間について伺います。教職員の休憩時間は、一日のどの時間帯に設定されていますか。その時間帯に職員会議や委員会などの業務は入っていませんか。また、教職員の休憩時について、実態把握のためのアンケート調査を6月に複数の地方自治体の議員が提案する予定です。名護市教育委員会でも夏休みを利用し、教職員へ匿名回答で以下2点のアンケート調査を行っていただけないでしょうか。①あなたは45分付与される休憩時間のうち1日平均何分休憩できていますか。(※労働基準法上、休憩時間は「労働からの完全なる解放」を意味します)答え:___分くらい。②回答した休憩時間はどのタイミングで取っていますか。答え:自由記載。			教育次長	
4	旧名護市消防庁舎等跡地売却事業について	(1)	当該事業に係る現在の進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。			企画部長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
5 市公共施設の利用状況について	<p>(1) なごアグリパークは、6次産業化推進の拠点施設として農産物等の加工による高付加価値化をサポートする加工研究室を擁しています。令和6年5月のリニューアル以降、令和7年度及び令和8年度の加工研究室の利用状況と、そこで開発もしくは試作された6次産業の商品の種類と数を伺います。</p> <p>(2) 名護市屋我地農業体験施設の稼働状況及び生産額、入込客数について伺います。</p> <p>(3) 名護中央図書館AVホールの過去5年の利用状況を伺います。</p>	<p>農林水産部長</p> <p>地域経済部長</p> <p>教育次長</p>
6 文化財保護について	<p>(1) キャンプ・シュワープ内にある文化財の調査の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 長島鍾乳洞の文化財指定について今後も調査を続けるとの答弁がありましたが、これまで何回の調査を行い、その結果はどのように報告されていますか。</p> <p>(3) 嘉陽上グスクの文化財調査についての進捗状況と今後の取組を伺います。</p>	<p>教育次長</p> <p>教育次長</p> <p>教育次長</p>
7 まちの保健室、暮らしの保健室について	<p>(1) 市民の誰もが気軽に健康相談ができる「まちの保健室」が令和3年度に羽地郵便局で開設されましたが、以降に同じような取組はありましたか。私の住む瀬嵩区では地元企業であるエナジックの地域貢献事業の一つとして2年前に「暮らしの保健室」が開設され、多くの住民の健康増進に役立っていることを実感しています。今後、市でも町の保健室や暮らしの保健室の設置に向けて取り組むことはできないでしょうか。</p>	<p>市民部長</p>

第223回（6月）定例会一般質問通告書 ※予定時刻はあくまでも目安です。議会の進行上、早まったり、遅れたりすることがあります。

順番	24	氏名	金城 善英		予定時刻	午前10時頃	
質問方式	○		一括		一問一答 (事項別)		一問一答 (要旨別)
質問の事項	質問の要旨						予定答弁者
1	誰もが安心して暮らせるまちづくりについて	(1)	住宅確保要配慮者（低所得者、高齢者、障がい者等）への支援について			福祉部長 建設部長	※要調整
		(2)	介護施設入所者が病院移送される際の家族に代わる入院手続き等のサポート体制について			福祉部長	
		(3)	IT等を活用した高齢者世帯の見守り体制強化の具体的な取組について			福祉部長	
		(4)	女性支援について、以下を伺う。 ア 配偶者や子供がDVや身の危険を感じた時に一時的に避難ができるシェルターの設置を望む声があるが、本市の現状と対応について イ 若年ひとり親の運転免許の取得支援について、八重瀬町が今年度から始めている事業がある。免許を取得することで就労機会の拡大や家庭の経済的安定の促進が期待でき、貧困の連鎖を断ち切ることを目指している。本市でも必要と考えるが、見解を伺う。			ア こども家庭部長 イ こども家庭部長 福祉部長	※要調整
2	学校教育行政について	(1)	就学援助対象児童生徒への学校内での対応について			教育次長	

質問の事項	質問の要旨	予定答弁者
	(2) 小中学校の保護者負担に係る学用品費等の無償化について、沖縄県は令和7年度から中学校の給食費の半分を補助し、令和8年度からは国が小学校の給食費の無償化を実施した。本市は既にあらゆる財源の活用から再編交付金を市内小中学校の給食費に充てて完全無償化しているが、その財源を学用品等の無償化に充てることができないか伺う。	教育次長
3 奨学金返還支援制度の創設について	(1) 若者の奨学金返還を支援する市内の中小企業に対し、その負担額の一部を補助して中小企業の人材確保や定着を後押しする奨学金返還支援制度の創設について	地域経済部長
4 名護市コミュニティバスなご丸の羽地・屋我地線の運行状況について	(1) 令和7年1月から羽地・屋我地線が運行開始され、利用者から大変に喜ばれているところだが、上下線時間ごとの一般、未就学児、高齢者、障がい者、小・中・高校生のそれぞれの利用状況について（資料の提供） (2) 利用者の声から、以下を伺う。 ア 時間によっては満車で乗れないケースがあるとの声があるが、どのダイヤか。また、増便やダイヤ調整、車両の変更などの対応について イ 代替車両になることが度々あるとの声があるが、EVバス車両の状況について	建設部参事 建設部参事
5 農業振興について	(1) 農林水産・畜産に係る資材や飼料、肥料、堆肥、農薬等の物価高対策について	農林水産部長

質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨	予 定 答 弁 者
6 地域課題に係る市民の声から	(2) 耕作放棄地や遊休農地を集約・集積し、意欲ある担い手農家に貸し付けることで農地の有効活用を促進する取組の状況について	農林水産部長
	(3) 借り受ける耕作放棄地や遊休農地の整備に係る費用の補助について	農林水産部長
	(1) 喜知留川河川整備と渡名喜橋の架け替え計画の進捗状況及び浸水被害を未然に防止するための深田川の土砂・雑草除去について	建設部長
	(2) 21世紀の森公園内の野外ステージ北側の老朽化したトイレの改修について	建設部長
	(3) 大北小学校周辺の横断歩道標示の修繕について	総務部長